

カスタムチョイス分光分析装置

従来の分光装置に対する固定概念を超えた形...

Handy
Lambda

Handy
Lambda



 株式会社 スペクトラ・コープ

〒164-0011 東京都中野区中央4-4-5第一小林ビル
Tel: 03-5328-2858 Fax: 03-5328-2859

<http://www.spectra.co.jp>

 株式会社 スペクトラ・コープ

<http://www.spectra.co.jp>

モバイル分光装置 Handy Lambda 2

**Handy
Lambda**

標準サイズ : 約120mm×140mm×40mm (1チャンネル仕様)
標準重量 : 約1Kg未満 (1チャンネル仕様)



1チャンネルタイプ



2チャンネルタイプ

丈夫で、軽く、場所にとらわれず、屋外や工場内などのあらゆる所で、
ラボレベルの分光分析をしたい・・・
そんなお客様のご要望にお答えできる製品が遂に登場 !!!

お手持ちのノートPCに、USBインターフェースを装着し、その場で測定
サンプルの反射・透過・吸収スペクトルを得られる測定データはExcelフォー
マットで記録されます。

ご希望の方には光源を装置内蔵に致します。

S/N比は
5000:1

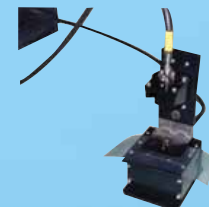
各モデル製品仕様

	Handy Lambda2	Handy Lambda2 UV-VIS	Handy Lambda2 UV-VIS2	Handy Lambda2 UV
対象波長	310-1100nm	190-720nm	250-785nm	190-400nm
半値幅分解能	10nm	7nm	7nm	3nm
波長精度	0.3nm	0.2nm	0.2nm	0.2nm
波長分散	3.3nm/1素子	2.2nm/1素子	2.2nm/1素子	0.8nm/1素子
波長温度依存	< 0.02nm/℃	< 0.006nm/℃	< 0.006nm/℃	< 0.006nm/℃
検出リニアアレイ	256素子	256素子	256素子	256素子
インターフェース	USB2.0	USB2.0	USB2.0	USB2.0

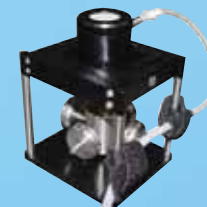
豊富な専用オプション類と発展した特注仕様



専用反射サンプル用プローブ



専用透過サンプル用プローブ



バランサー付太陽光用プローブ



専用標準光源



水中測定用チルトセンサー付 デジタルカメラモニタープローブ



3ポイント同時測定プローブ



画像モニター付遠隔サンプル用プローブ



真空チャンバーフランジ専用



軽量ケーシングタイプ



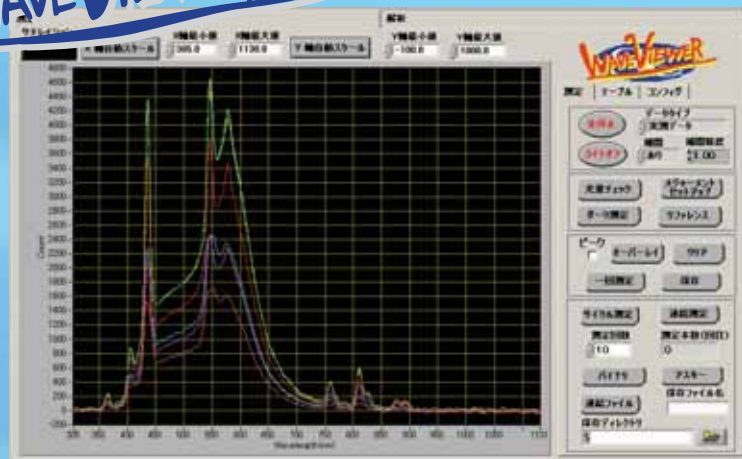
4チャンネル分光装置



冷却器付2チャンネル分光装置

分光測定カスタムチョイスソフトウェア WaveViewer

WaveViewer



いままでこのような要求が弊社に多く来ていました...

- 液体の管理やフィルムの反射測定を高精度に分光測定したい...
- 製造している発光体やディスプレイの輝度を簡便に測定したい...
- 顕微鏡などにファイバーで取り付け、微細部分の分光を測りたい...
- 将来アプリケーションが変化した際に装置を発展させ継続使用したい...
- 分光システムを購入したいがソフトウェア開発のコストがかかる...
- ソフトを購入しても他の新たな用途に転用できない...
- 自分のアプリケーションに沿った必要最低限な機能だけ欲しい...
- 現場の使用を考えると英語の表記は、ちょっと難しい...
- マイクロソフト社EXCELなどにデータを簡便に出力したい...
- 研究開発オフラインにもインライン用発展にも使用したい...
- USB接続の簡便な分光装置の評価用ソフトだけが欲しい...

これらのリクエスト全てにお応えできるパッケージが、このWaveViewerです。
新たな分光測定のご概念をお試し下さい!!

モバイル分光装置 Handy Lambda 2 アプリケーション使用例

屋外で太陽光反射スペクトルを遠隔測定したい...

環境アプリケーションで、10m先の樹木のある限定されたエリアの太陽光反射スペクトルを測定。デジタルカメラの視野の中に分光光学系の視野も入れ、画像として確認した部位の太陽光反射を効率良く測ります。

このシステムの応用で、測定場所と測定したいサンプルとの間に距離が存在していても、分光測定を簡便に行うことが可能になりました。

測定したいサンプルとの距離が10m以上でも問題はございません。



発光ディスプレイの光を輝度や色度を測定...



現在、様々な製品及び場所で使用されています。液晶ディスプレイ、有機EL、LEDディスプレイの輝度や色度を小型な装置で測定したい... というニーズにお応え致します。

標準白色光源との併用で、基準化さえすれば、ファイバー分光器の構成ですから、光学系の使用は多に行えます。

モバイル分光装置 Handy Lambda 2 アプリケーション使用例

太陽光の変化も考慮しながらサンプル反射測定をしたい...

Handy Lambda2は、太陽光の不安定なレベルも考慮し、測定分光器チャンネルを二つ持つ小型分光装置を提案しています。

専用拡散板を通した太陽光は、レベルの変位を校正された形で太陽光モニター用の分光器に入射され、その太陽光データをあらかじめ測定してある標準板の反射データに入れます。それにより反射率を測定するための標準反射データの太陽光による揺らぎの影響を無くします。

この方式はもちろん、太陽に限らずに不安定な光源全般にご使用できます。



流れてくるフィルムやシート状サンプルの反射測定をしたい...



流れてくるフィルムやシートなどの複数の測定ポイントからの反射スペクトルを同時測定が可能です。

もちろん、標準板などのリファレンスサンプルに対し1チャンネルを使い、残りのチャンネルで複数ポイントの測定も含めます。

ここでもファイバースペクトル分光器の特性が活かされています。

モバイル分光装置 Handy Lambda 2 アプリケーション使用例

簡単に光学部品の精密反射測定をしたい...

Handy Lambda2は、各光学部品やフィルムなどの光学を使用するサンプルの反射率測定を簡便に行うアプリケーションに最も適した分光装置と言えます。

ファイバー入射方式ですから様々な光学プローブを使用することで極小なサンプルや測定スポットにも適応可能です。

もちろん、反射だけではなく、透過プローブを使っの透過率測定や積分球プローブや顕微鏡との併用も簡単にでき、そのアプリケーションは多岐にわたっていきます。



液体サンプルの吸光度を測定したい...

従来は光を使用する液体の吸光度測定は専用の石英セルを使っの測定が主流でした。ただしセルの取り扱いの面倒さがありましたので石英セルのプローブ化が長い間の懸案事項としてありました。

Handy Lambda2は、その石英プローブも標準アクセサリとしてご用意しております。使用する波長帯域により2タイプの石英材質をご用意しており、有機溶剤のように光学部をプローブに付けている接着剤を溶かすサンプル用のプローブもございます。



専用ソフトWaveViewerは吸光度表示はもちろん、連続的な測定も可能ですから、液体の濃度変化も光で連続的に測定可能です。